



フジイコーポレーションの工場で製造現場の仕事を体験する児童ら
＝燕市小池

組み立て、ねじ締め

除雪機など機械メーカーのフジイコーポレーション（燕市小池）は、小学生とその保護者を対象にした、製造現場の体験教室「うわきっず」を開講した。子どもたちは部品の組み立てなどに挑戦。作業で得た対価を使う機会も経験した。

教室は「ワーク（仕事）」と「キッズ（子どもたち）」を組み合わせた造語で、毎年開講。ことしは3、4年生と5、6年生に分けて、5、6日に開かれた。

3、4年生対象の教室

工場の仕事興味深く 燕で体験教室

には5組が参加した。除雪機などを製造する工場で、部品の仕分けや搬送、組み立てといった作業を体験。電動工具を使ってねじを締める工程などにも挑戦した。

作業後には、働いた対価として「うわきっずマネー」を受け取り、昼食を購入。仕事で得たお金を使う経済活動も体験し、社会の仕組みを学んだ。

新潟市中央区の南万代小3年、川口あずささん（8）は「どうやって作るのかが分かって面白かった」と話した。